

令和6年度第2回

東松山市平和推進懇話会次第

日時：令和7年2月14日午前10時から

場所：東松山市総合会館3階 303会議室

1 開 会

2 内 容

- (1) 花とウォーキングのまちの平和賞の実施結果について
- (2) 東松山市戦没者追悼・平和祈念式典の実施結果について
- (3) ピーストレッキングについて
- (4) 平和資料館共催事業について
- (5) 令和7年度平和都市推進事業計画（案）について

3 そ の 他

4 閉 会

令和6年度第2回平和推進懇話会資料

1 花とウォーキングのまちの平和賞の実施結果について

(1) 経過

6月下旬 市内小中学校、高校、大学、美術団体に募集案内配布
～7月上旬 市ホームページ、広報紙、公式 SNS に募集案内を掲載
9月中旬 応募締切
9月30日 作文審査
10月1日 絵画審査
10月28日 結果通知
11月17日 戦没者追悼・平和祈念式典（最優秀賞受賞者の作文朗読）
1月28日 花とウォーキングのまちの平和賞絵画展開催
～2月 2日
2月 2日 花とウォーキングのまちの平和賞表彰式

(2) 応募状況

作文 601点（令和5年度 858点）
絵画 113点（令和5年度 119点）

(3) 審査日程、審査員及び審査結果

① 作文

ア 日時 9月30日（月）午前9時から
イ 場所 総合会館3階 307会議室
ウ 審査員 関根克巳氏、大木剛氏、関口昭彦氏、田中辰弥氏
エ 審査結果 別紙のとおり

② 絵画

ア 日時 10月1日（火）午後1時から
イ 場所 総合会館1階 多目的室
ウ 審査員 丸山幸男氏、高橋典子氏、近藤善仁氏、高島明子氏
エ 審査結果 別紙のとおり

(4) 発表

10月28日に一般については応募者本人、高校生・中学生・小学生については、学校宛てに通知

(5) 記念品

① 作文

最優秀賞	3,000円図書カード	×	2人
優秀賞	2,000円図書カード	×	7人
優良賞	1,000円図書カード	×	9人

② 絵画

・一般

最優秀賞	20,000円商品券	×	1人
優秀賞	10,000円商品券	×	2人
優良賞	3,000円商品券	×	3人

・高校

最優秀賞	20,000円商品券	×	1人
優秀賞	10,000円商品券	×	2人
優良賞	3,000円商品券	×	3人

・小中学校

最優秀賞	3,000円図書カード	×	1人
優秀賞	2,000円図書カード	×	2人
優良賞	1,000円図書カード	×	5人

③ 共通

参加賞	単色ボールペン・シャープペン	×	714人
-----	----------------	---	------

(6) 絵画展及び表彰式

① 絵画展

ア 日時	令和7年1月28日(火)から2月2日(日)まで 午前9時から午後5時まで(2月2日は、正午まで)
イ 場所	東松山市総合会館 1階 多目的室
ウ 来場者数	188人(令和5年度 205人)

② 表彰式

ア 日時	令和7年2月2日(日) 午前10時から
イ 場所	東松山市総合会館4階 多目的ホール

(7) 入選作品集の発行

作文と絵画の入選作品集を作成し、発行・配布

2 東松山市戦没者追悼・平和祈念式典の実施結果について

(1) 趣旨

戦没者を追悼するとともに平和を祈念するための式典

(2) 日時

令和6年11月17日(日) 午後2時～午後3時30分

(3) 内容

国歌斉唱、黙とう、追悼・平和祈念の言葉、献花、遺族会手記朗読、平和賞作文朗読、小学生合唱、故郷斉唱

(4) 主催者、来賓

① 主催者

市長、副市長、教育長

② 来賓

市議会議長、遺族会会長、埼玉県遺族連合会会長、遺族会役員、国会議員、県議会議員、市議会議員、自治会連合会役員、民生委員・児童委員協議会連合会役員、東松山市社会福祉協議会会長、校長会・教頭会役員、PTA連合会役員、平和推進懇話会参加者

(5) 参加者数

合計 149人

(来賓56人、遺族会会員33人、作文発表者(保護者含む)5人、合唱(先生、保護者含む)51人、一般1人、主催者3人)

3 ピーストレッキングについて

(1) 趣旨

平和都市推進事業の一環として、平和学習の実施により平和に対する意識の高揚を図る。また、花とウォーキング、平和学習が融合するイベントを開催し、子供たちに地域の魅力を再認識する場を提供する。

(2) 実施予定日 ※雨天のため、中止

令和6年10月5日(土) 午前9時～午後3時30分

(3) 参加予定者

21人 3年(6人) 4年(8人) 5年(3人) 6年(4人)

(4) 行程

10:00 高坂駅 集合

大東文化大学スポーツ学科 入江先生より「運動について」

10:40 大東文化大学(キャンパス見学、ダンス体操、学食で昼食)

13:15 埼玉県平和資料館へ

13:30 ピースガイドダンス

15:00 花植え・アンケート

15:30 平和資料館にて解散

4 平和資料館共催事業について

(1) 戦時中の体験を聞く会

① 日時

令和6年8月3日（土）午後1時30分～午後2時30分

② 場所

埼玉県平和資料館講堂

③ テーマ、内容、語り手

「満州での体験」～満州での生活や引揚げまでの体験～
浅野 卓(あさの たかし)氏

④ 来場者数

113人（事前予約定員160名で実施）

(2) ピースコンサート

① 日時

令和6年6月23日（日）午後1時30分～午後3時

令和7年1月26日（日）午後1時30分～午後3時

② 場所

埼玉県平和資料館講堂

③ 内容

6月 チャリティーピースコンサート

フルート・チェロ・ピアノの三重奏

フルート「岡村加寿子」氏 チェロ「大塚幸穂」氏 ピアノ「加藤裕美」氏

1月 チャリティーピースコンサート

ソプラノ「小西佑里香」氏 フルート「大越絵梨花」氏

ピアノ「雨宮知代梨」氏

④ 来場者数

6月 155人

1月 168人

5 令和7年度平和都市推進事業計画（案）について

(1) 東松山市平和推進懇話会の開催

開催時期、主な内容

- ・第1回 5月 令和7年度事業計画について
- ・第2回 2月 令和7年度事業実施状況及び令和8年度事業計画について

(2) 花とウォーキングのまちの平和賞

日時	内容	方法等
令和7年6月	募集	・学校等に募集案内を配布
		・広報紙、HP、SNSに掲載
9月中旬	締切	
9月下旬	審査	総合会館
令和8年1月・2月	絵画展、表彰式	総合会館
令和8年2月上旬	作品集	応募者、学校、図書館、活動センター等に配布

(3) 戦没者追悼・平和祈念式典

①日時

令和7年11月又は12月

②場所

東松山市総合会館4階多目的ホール

③来賓、出席者

市議会議長、遺族会会長、埼玉県遺族連合会会長、遺族会役員、国会議員、県議会議員、市議会議員、自治会連合会役員、民生・児童委員協議会連合会役員、東松山市社会福祉協議会会長、校長会・教頭会役員、PTA連合会役員、平和推進懇話会参加者

④内容

国歌斉唱、黙とう、追悼・平和祈念の言葉、献花、遺族会手記朗読、平和賞作文朗読、小学生合唱、故郷斉唱

(4) ピーストレッキング

小学生を対象とし、高坂駅から歩きながら平和資料館や大東文化大学を訪れ、平和学習を行うとともに当市の魅力の再認識を図る。

①日時

令和7年9月、10月頃 午前10時～午後3時半

②行程（案）

高坂駅－大東文化大学－平和資料館

③対象

市内小学3年生以上の児童 20名程度
集合場所、解散場所での送迎は保護者が行う

(5) 平和資料館との共催事業

- ・戦時中の体験を聞く会
- ・ピースコンサート
- ・花とウォーキングのまちの平和賞

東松山市花と歩けの国際平和都市宣言

戦後半世紀余りが経過した現在、わが国は高度成長を遂げ経済大国へと発展し、豊かな社会を築き上げました。

しかしながら、その背景には、自国発展のための自然破壊が当然のように繰り返され、経済的な豊かさと引き換えに、人間の真の心の豊かさは失われつつあります

また、世界に目を向けると、依然として核の脅威は、人類に大きな不安を与えており、今なお国家間の争いによって、日々かけがえのない命が奪われています。

このような世界情勢の中、わがまち東松山市は、花いっぱい運動や国際的イベントである日本スリーデーマーチを通じて、戦争のない平和な社会の建設を世界に訴えるとともに、市民共通の平和への願いをここに表明します。

わたしたちは、花や緑に囲まれた貴重な自然を守ります。

わたしたちは、人権を尊重し思いやりのある人を育てます。

わたしたちは、健康で自由に安心して暮らせるまちを造ります。

わたしたち東松山市民は、世界の恒久平和の実現のため、一人ひとりが努力し、次代に引き継ぐことを誓いここに花と歩けの国際平和都市を宣言します。

平成8年9月17日制定

東松山市

Declaration of Higashimatsuyama International Peace City of Flowers and Walking

Fifty Years have passed since World War II. Our country has grown into a large economic power and an advanced society. However in the process of building our society, we have seen repeated destruction of natural environment. Therefore, while we acquire economic satisfaction, our real sense of humanity has become gradually lost.

Around the world nuclear weapons still threaten human lives. These weapons also make us anxious and conflicts between nations break out, thus killing many people everyday.

In these circumstances, our city Higashimatsuyama is conducting a campaign of the planting flowers, "Hana-ippai-undo" and also holds international events such as the Japan Three Day March. Through these events we have been appealing to the world to construct the society where conflicts can never break out. And we declare our citizen's common wishes about peace.

We vow to protect the nature that surrounds flowers and trees.

We vow to bring up the people who esteem human Rights and have sympathy for others.

We vow to construct the city where the people are able to live healthily, freely, and safely.

We, Higashimatsuyama citizens declare a Flowers, Walking and International Peace City, in order to realize permanent in the world and that we will each make an effort to pass down our wishes to future generations.

September, 17, 1996 Established
Higashimatsuyama City